

ハイフィールド通信2月号

宮城県高校入学選抜について

令和4年度入試における問題冊子の紙面イメージ

現行 (令和3年度)	改善後 (令和4年度)

○問題冊子は、裏面が解答用紙になっている表紙の中に挟み込まれている。
 ○現行では、1ページ目は問題冊子の中表紙のみであり、問題文は2ページ目から始まっていた(左図)。
 ○令和4年度から、従来の表題部分を小さくし、表題部分の下から問題文を始めることにより、余白等を確保し、問題文全体が見やすくなるように改善する(右図)。
 ○解答用紙の体裁は、変更しない。

今年の入試では出題範囲の縮小はありません。しかしながら、問題冊子の紙面イメージが見やすさを追求するため若干変更されるようです。そこまで大きな変更ではないので、受験生のみなさんは試験に全集中で望んでください。

~今月の1分間学習~

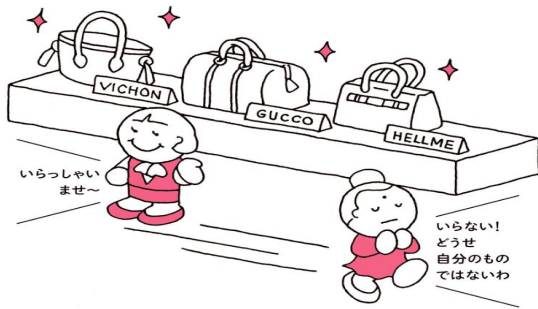
仏陀 (釈迦)

buddha (Śākya)

仏教の開祖

よけいな執着をすてれば、ほとんどの苦しみは解決する

- 国 古代インド
- 説 縁起、無我
- B.C.463頃～383頃 (諸説あり)
- 図なし



人生の苦しみを乗り越える究極の法

●人生のすべては苦しみ

仏教の教えには、四法印があります。「一切皆苦」・「諸行無常」・「諸法無我」・「涅槃寂静」です。

「一切皆苦」は、人間がその欲望を満たすことができず、すべてが苦であるという真理です。「諸行無常」は、この世のいっさいは生々流転することです。何もかも変化してしまうわけです。

嫌なことがあると、当然、人の心は乱れます。そんな時、「様々なことに対して執着を捨てれば、ほとんど苦しみは解決する」とお釈迦様がおっしゃっています。合掌

冬の学習応援
キャンペーン実施中!

<新中学1年生>
スタートダッシュ
無料講座
受付開始しました

お友達
キャンペーン実施中!

